

(第1回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7 年 3 月 2 7 日
契 約 業 者 名	建装工業 (株)
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区西新橋 3 - 1 1 - 1
工 事 の 名 称	R 5 信州新町出張所管内橋梁補修維持工事
工 事 場 所	生坂村大字東広津地先外
工 事 種 別	橋梁補修工事
工 事 概 要 (変更した内容について 記述する)	橋梁維持工 応急処理 1 式 橋梁補修工 ひび割れ補修工 4 構造物 断面修復工 4 構造物 橋梁附属物工 鋼製伸縮装置取替 31.61m (12.53m+10.48m+8.6m) 現場塗装工 塗替塗装工 40.6m2 舗装工 路面切削 1168m2 舗装打換 1099m2 区画線工 982m 仮設工 1 式
工 期 (自)	令和 6 年 8 月 2 1 日
工 期 (至)	令和 7 年 3 月 3 1 日
変 更 前 の 契 約 金 額	1 6 0 , 6 0 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	+ 1 1 , 1 1 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	1 7 1 , 7 1 0 , 0 0 0 円 (税込み)

変 更 理 由	1. 橋梁維持工 現場状況に伴い、緊急的な対応について数量精査（増減）する。 2. 橋梁補修工 1) 現地調査の結果、橋梁の損傷状況の相違が判明したため、ひび割れ補修工の数量精査（増減）を行う。 2) 現地調査の結果、橋梁の損傷状況の相違が判明したため、断面修復工の数量精査（増減）を行う。 3. 橋梁付属物工 1) 現地調査の結果、山清路工区において他に優先すべき箇所が発見されたため、減工する。 2) 現地調査の結果、奈津女橋において、防水機能をより確実なものとするため、伸縮継手工を増工する。 4. 現場塗装工 現地調査の結果、山清路4号側道橋についてより効率的な施工を行うため、工法変更を行う。 5. 舗装工 1) 現地調査の結果、山清路工区において橋梁付属物工の減工に伴い減工する。 2) 現地調査の結果、奈津女橋において処分先の変更を行う。 3) 現地調査の結果、緊急性を要する補修箇所が生じたため、東広津工区から上条工区に施工箇所を変更する。 6. 区画線工 現地調査の結果、舗装工の減工に伴い、山清路工区における区画線工を減工する。 7. 仮設工 1) 上記工種の変更に伴い、足場工を現地状況に合わせて変更する。 2) 警察協議の結果及び上記工種の変更に伴い、交通管理工を数量精査（増）する。 8. 工期は、元設計とおりとする。
----------------	--